

2019 年度合板技術講習会のお知らせ

「令和の木材利用をリードする合板産業の新たな飛躍」

令和という新時代の幕開けとともに「新たな森林管理システム」や「森林環境税（仮称）」などの新しい林業施策がスタートし、我が国が推進している持続的な森林管理と安定的な木材供給体制作りにとって大きな節目を迎えています。合板産業が引き続き国産材利用をリードしていくためには、新たな行政施策、国産材供給の展望、最新の技術開発動向等をしっかりと捉えておくことが重要です。そこで、令和においても合板産業が技術開発による新たな付加価値の創出に挑戦し続け、さらに飛躍していくことを目指して、下記要領で合板技術講習会を開催いたします。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

記

- 日 時**：令和元年 11 月 12 日（火） 午後 1 時 00 分～午後 4 時 50 分
令和元年 11 月 13 日（水） 午前 9 時 30 分～午後 4 時 50 分
- 会 場**：木材会館 東京都江東区新木場 1-18-8 電話 03-5534-3111
（JR 京葉線，りんかい線，東京メトロ有楽町線「新木場駅」下車徒歩 3 分）
- 主 催**：（公社）日本木材加工技術協会合板部会，日本合板工業組合連合会
- 後 援**：（公財）日本合板検査会，（一社）日本木工機械工業会，合成樹脂工業協会
- （※演題はすべて仮題，都合により内容が変更になる場合があります）

11 月 12 日（火）「新たな政策と基盤作り」

- 13:05～13:55 オリンピック・パラリンピック施設の木造化について
公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
総務局 持続可能性部 持続可能性事業課長 日比野 祐亮 氏
- 13:55～14:45 木造住宅・木造建築の振興施策について
国土交通省住宅局住宅生産課木造住宅振興室 課長補佐 一重 喬一郎 氏
- 14:45～14:55 休憩
- 14:55～15:45 国産材供給に関する現状と今後の展望
国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所 研究ディレクター
宇都木 玄 氏
- 15:45～16:35 コウヨウザンの将来性について
国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所 林木育種センター
遺伝資源部長 生方 正俊 氏

11 月 13 日（水）「飛躍に向けた新たな技術開発」

- 9:30～10:20 4VOC 自主表示制度動向について
国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所 複合材料研究領域
複合化研究室 室長 宮本 康太 氏
- 10:20～11:10 木材切削時に発生するひずみの可視化
国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所
木材加工・特性研究領域 木材機械加工研究室 研究員 松田 陽介 氏
- 11:10～12:00 近年の合板関連機械の展開
株式会社太平製作所 取締役小牧事業部 開発推進部長 尾関 修康 氏
- 12:00～13:00 昼食

